

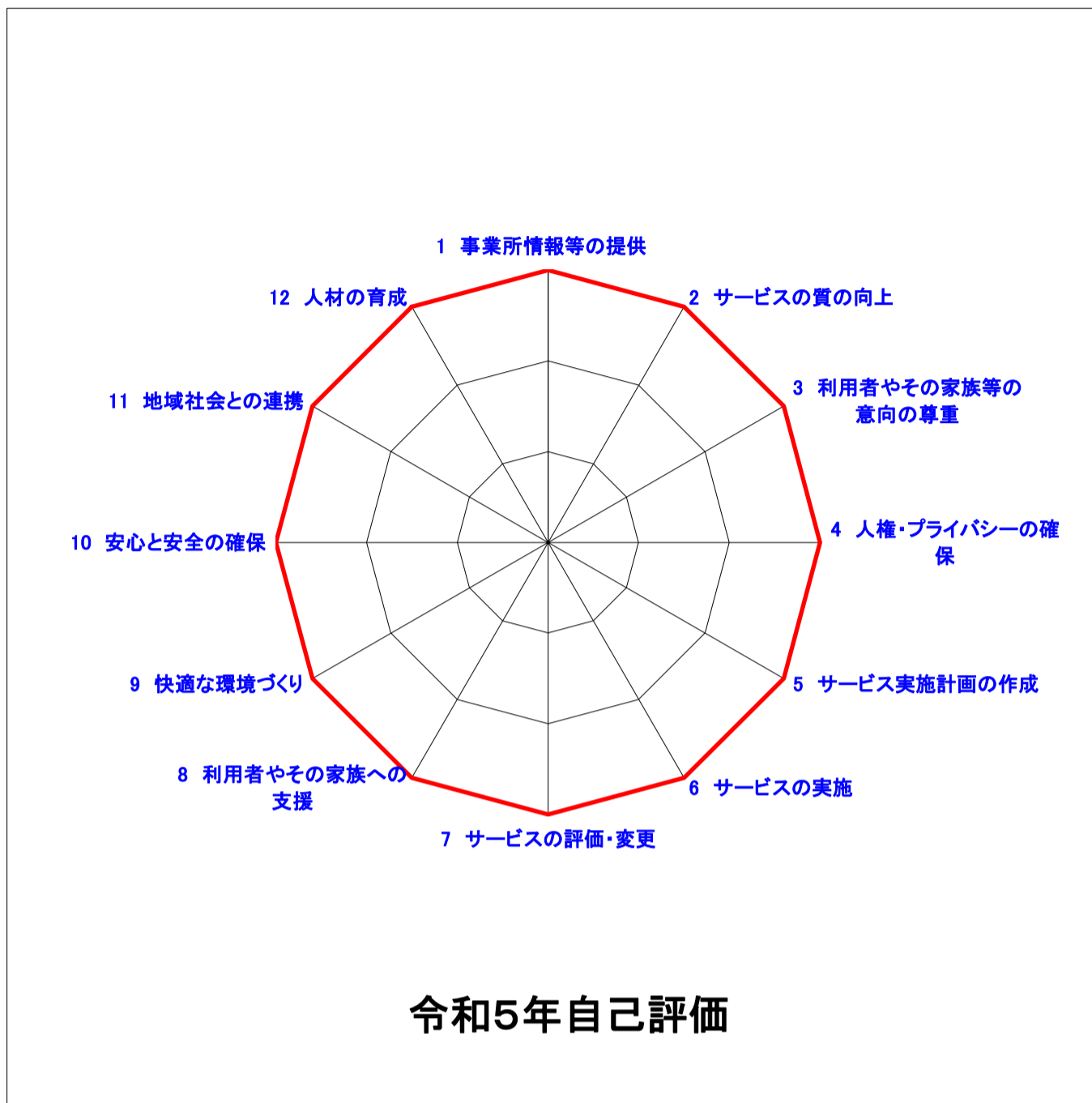


小規模多機能型居宅介護サテライト グリーンヒル勝田台

(事業者番号: 1292600150)

小規模多機能型居宅介護

事業者名	社会福祉法人 翠耀会
事業所名	小規模多機能型居宅介護サテライト グリーンヒル勝田台
サービス名	小規模多機能型居宅介護
評価委員構成	施設長 日高 和枝 管理者 恩房 憲克 計画作成担当者 花島 京子 杉浦 さな江 介護職員 三須 香里 看護師 大塚 理恵子
評価手順	令和5年12月20日 各職員に評価依頼 令和6年1月9日 自己評価委員会開催
自己評価年月日	令和6年1月9日
評価責任者 役職名	理事
評価責任者 氏名	日高 和枝



事業所の運営			
1 事業所に関する情報等の提供			
事業所のサービス提供に関する基本方針を職員及び利用者やその家族等に周知している。	A	B	C
事業所が行っているサービスの情報を積極的に提供している。	A	B	C
「事業所に関する情報等の提供」に関する特記 契約時にサービス内容を説明し、相談・提案を行ない、内容の変更の際は随時説明を行なっています。ブログや広報誌での活動報告を掲示したり、行事等の活動内容も併せて運営推進会議でお伝えしています。			
2 サービスの質の向上			
サービスの質の向上を目的とした検討体制を整備している。	A	B	C
サービスの質の向上への取組に職員が参加している。	A	B	C
サービスの質の向上への取組に利用者やその家族等の意見を取り入れている。	A	B	C
サービスの質の向上に向けた計画的な取組を行っている。	A	B	C
職員の資質向上に向けた体制を整備している。	A	B	C
職員の研修機会を確保している。	A	B	C
職員に対するスーパービジョン(指導・助言)体制を整備している。	A	B	C
「サービスの質の向上」に関する特記 委員会を設置し、ユニット会議で各意見の集約を経て、多職種会議や小規模会議で結果や評価・今後の計画などを話し合うことが出来ている。職員は、内部・外部研修の機会があり、研修で得た情報を職員間で共有し他職員の質の向上に繋がっている。			

利用者の尊重・保護			
3 利用者やその家族等の意向の尊重			
サービス内容の決定において利用者やその家族等の意向を尊重している。	A	B	C
利用者やその家族等からの不満や不服を解決するための取組を行っている。	A	B	C
行事やクラブ活動などへの参加や内容の決定に利用者の意向を尊重している。	A	B	C
「利用者やその家族等の意向の尊重」に関する特記			
サービス内容を複数から選択できるように提案・説明を行ない、本人・ご家族の意向を確認して支援しています。ご利用者との会話から行事計画を行ない、企画実施後に感想や反省点等報告書を作成して、次回以降に繋がるようにしています。			
4 人権・プライバシーの確保			
人権やプライバシー確保に配慮している。	A	B	C
個人情報の保護を徹底している。	A	B	C
身体拘束の弊害の正しい認識と廃止のための取組を行っている。	A	B	C
「人権・プライバシーの確保」に関する特記			
個人情報の取り扱いに関しては、契約時に説明を行ない、同意を得ています。一人一人の人格を尊重し、誇りやプライバシーに配慮し、敬いの気持ちを忘れずに声掛けや対応を行なっています。			
サービス実施過程の確立			
5 サービス実施計画の作成			
利用者一人ひとりの目標を明らかにしたサービス実施計画を作成している。	A	B	C
「サービス実施計画の作成」に関する特記			
初回面談時に本人・ご家族の意向を確認し、計画作成担当者がサービス内容を説明して計画を作成し、PDCAサイクルの中でサービスを行ないケアの実践計画に活かしています。			
6 サービスの実施			
サービスの標準的な実施方法を定めている。	A	B	C
利用者の状況などに関する情報を職員が共有している。	A	B	C
「サービスの実施」に関する特記			
ユニット会議・多職種会議・小規模会議を定期的に行ない、他職種からの意見をもとに支援内容を検討することが出来、ご利用者・ご家族にサービスの提案に繋がることが出来ています。会議録は職員で共有しています。			
7 サービスの評価・変更			
サービス実施に関する評価を行っている。	A	B	C
サービス実施計画の見直しを行っている。	A	B	C
「サービスの評価・変更」に関する特記			
定期的にサービスの評価を行なっていくと共に必要に応じて、即時にプラン等による変更を行ない、その都度ご利用者及びご家族に説明・同意を得ています。			

サービスの適切な実施			
8 利用者やその家族等への支援			
サービスを個別・具体的に実施するための方法を明らかにしている。	A	B	C
余暇活動や生きがいづくりへの支援を行っている。	A	B	C
家族や友人等とのつながりを維持するための支援を行っている。	A	B	C
利用者やその家族等からの相談に積極的に対応している。	A	B	C
利用者の状況を利用者の家族等へ情報提供している。	A	B	C
「利用者やその家族への支援」に関する特記			
利用者同士の仲間作りができるよう、利用者ニーズを引き出すプログラム構成を行なっています。ご利用者が体操・運動の希望があった際には、地域で開催されている体操教室などを提案し、送迎支援を行ない、参加に繋がったケースがあります。			
9 快適な環境づくり			
快適な生活空間(居室)の整備に配慮している。	A	B	C
快適な食事環境の整備に配慮している。	A	B	C
郵便や電話などの通信機会を確保している。	A	B	C
利用者の生活の範囲を地域へ広げるための取組を行っている。	A	B	C
「快適な環境づくり」に関する特記			
玄関・事業所内に季節感を感じて頂けるよう、ご利用者と一緒に飾り付けを行なっています。ご利用前に嗜好や食事形態の確認を行ない、食事喫食状況を確認しています。季節に合わせて外出やおやつ作りも実施しています。			
10 安心と安全の確保			
事故防止や安全管理を徹底するための取組を行っている。	A	B	C
事故や災害の発生時に適切に対応できる体制を整備している。	A	B	C
衛生管理などを徹底している。	A	B	C
利用者の健康保持に配慮している。	A	B	C
「安心と安全の確保」に関する特記			
リスクマネジメント委員会を基に発生した事故やヒヤリハット事例の把握を行ない、事故分析を行ないその結果を職員に周知するようにしている。衛生管理についても、出勤職員の体調は毎日チェック表で確認しています。感染症対策を含めた研修を内部研修でも行なうようにしています。			
地域等との連携			
11 地域社会との連携			
事業所の役割を果たすために必要な地域の関係諸機関・団体と連携している。	A	B	C
ボランティアの受入に配慮している。	A	B	C
「地域社会との連携」に関する特記			
地域の自治会の一員として、地域の方々と協力分担して、毎月自治会だよりを発行し、駅前清掃なども積極的に取り組み、関係機関等との連携を図っています。			
12 人材の育成			
実習生を受け入れる体制を整備している。	A	B	C
「人材の育成」に関する特記			
実習生の新たな受け入れはありませんでしたが、実習生を引き受ける前にオリエンテーションを行ない、意向を尊重した実習となるよう準備を整えている。			

<p>総評</p> <p>地域活動への参加継続とともに、自治会との協働しての自治会だよりの作成を含む活動や、地域の中心拠点として誰もが支え手となり、共に助け合うネットワークの構築が出来るようになっていきたいと思います。関係機関等と連携を図って地域包括・地域事業者等と認知症カフェ開催の協働するなど、地域との繋がりを大切にしていきます。ご利用者・ご家族が望んでいる暮らしを支援出来るよう、情報収集・意向の確認、関係機関との連携を行ない、地域の中での暮らしと繋がりを大切にしていきます。小規模多機能型居宅介護グリーンヒル八千代台との協働により、きめ細かな対応・支援へ取り組んでいきます。</p>
